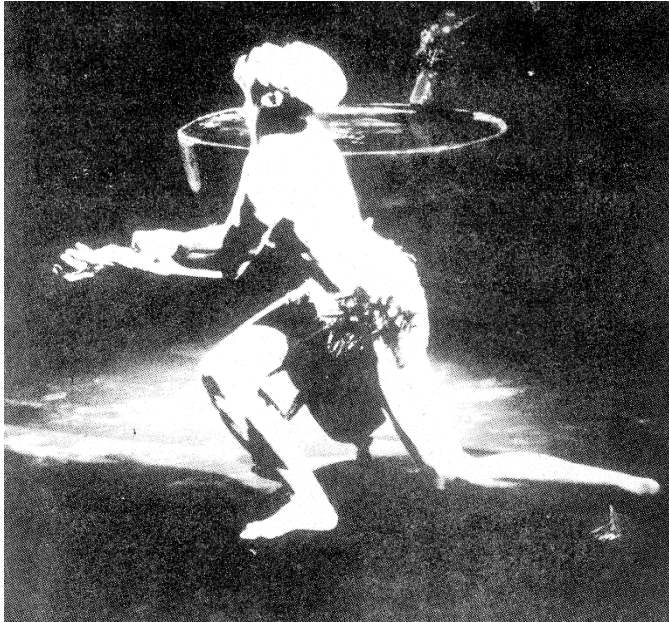


1986年5月22日（木曜日）

マンデビルギャラリーは戦後の 日本美術を展示しています。



滑川五郎は高度に様式化された
象徴的なダンスを行います。

カリフォルニア大学サンディエゴ校マンデビルギャラリーでの現在の展示は、現代日本の芸術から引き出されています。

特に、この展示は、第二次世界大戦で地面に投げ出され、解き明かされた文化の再生を説明することを目的としています。それは、日本が今、伝統的で西洋的で完全にユニークな思想の学校から派生した芸術的表現の新しく多様なアイデンティティを見つけていることを示そうとしています。

キュレーターのブレント・リッグスとアーティストのマーガレット・ホンダによる展示のエッセイは、西洋のテクノロジーとスタイルに追いつくゲームを特徴とする第二次世界大戦後の闘争の文脈でアーティストについて論じています。6月22日までギャラリーで開催されるこのショーでは、文化のミックスが明らかです。

リッグスとホンダはエッセイの中で、「高度に工業化された、複雑な家庭文化の混合と、現代美術の国際的な概念を理解することは、戦後の日本の芸術家にとって手ごわい挑戦でした」と述べています。

草間彌生は「自己消滅」をコンセプトに、フェミニンな靴を選び、風船のような突起で強調し、

組み合わせた商品をさまざまな色のメタリックキラキラで覆います。派手な結果はアイデンティティの混乱です。それは男根のシンボルですか、それとも食べ物ですか？そして、男性と女性の姿はどこで始まり、どこで終わるのですか？

現代の流行と消費を定型化した表現である間島領一の「ビタミンクレイジー」は、現代の女性が追従する機械的な性質を表しています。ふっくらとした赤い釉薬をかけた唇のペアは、それらを開閉する不快なほど大きなモーターによって制御されますこのミクストメディアレリーフの前頭葉は、ビタミン「A」から「U」のボトルで占められています。

吉田克朗のカラーージュは、雑誌の写真の破れた部分を隠すことで視覚を変えるというコンセプトで機能します。よく観察すると溶ける形、質感、色の瞬間的な認識に目を奪われます。

白髪一雄は浄土宗から引き出され、伝説的な中国の英雄を選んで彼の作品に影響を与えています。白髪は、スタジオの梁に取り付けられたロープで自分を支えながら、足で絵を描きます。展示品の作品は、伝統的な東洋の台本に奇妙に似た、広く瞑想的なストロークを例示しています。

角永和夫の作品は、シンプルで平和な伝統的な木材の使い方を例示しています。クリーム色の木の幹のセクションは、ほとんどの場合、自然な状態のままであり、特定の「産業」侵入によってのみ破壊されます。丸太の1つは、10フィート近くの長さできれいに裂けています。もう1つはチェッカーボードのセクションに分割され、すべて慎重に再組み立てされています。

白髪一雄は浄土宗から引き出され、伝説的な中国の英雄を選んで彼の作品に影響を与えています。白髪は、スタジオの梁に取り付けられたロープで自分を支えながら、足で絵を描きます。展示品の作品は、伝統的な東洋の台本に奇妙に似た、広く瞑想的なストロークを例示しています。角永和夫の作品は、シンプルで平和な伝統的な木材の使い方を例示しています。クリーム色の木の幹のセクションは、ほとんどの場合、自然な状態のままであり、特定の「産業」侵入によってのみ破壊されます。丸太の1つは、10フィート近くの長さできれいに裂けています。もう1つはチェッカーボードのセクションに分割され、すべて慎重に再組み立てされています。